

令和元年度の事業成果について

※令和元年 12 月までの全館及び各館の主な事業の報告

仙台市図書館（全館）

1 9時30分開館 本格実施

■事業概要

市民の多様なニーズに応じたサービスの実現を図るため、仙台市図書館7館の開館時間を30分繰り上げ、9時30分開館とした。

■実績

7月10日（水）から実施



2 SNSを活用した広報の取り組み—仙台市図書館Twitterの開設—

■事業概要

若い世代をはじめとして、より幅広い層に情報を届けるため、仙台市図書館 Twitter を開設した。仙台市図書館7館で一つのアカウントとし、各図書館から楽しい情報を発信している。

■実績（令和2年1月4日現在）

- ・令和元年7月6日（土）開設
- ・ツイート数：195 ・フォロワー数：515



3 学校連携事業の推進

■主な事業概要

①ブックトーク（学校訪問）

市立全小学校4年生を対象に、図書館職員が学校を訪問し、テーマに沿って図書資料を紹介している。希望により中学校にも訪問している。

②パッケージ貸出

話題の本や教科書で取り上げられている本、触れさせたい名作、児童・生徒の今を支える知識が得られる本等を選書しセットした、パッケージ図書の貸出を行っている。

- ・小学校朝読書用パッケージ（120冊パック）
- ・テーマ別パッケージ（40冊パック）
「お仕事」「防災」「異文化」「絆」等全8種類

③授業用図書貸出

授業等での活用を目的とした図書資料の貸出を行っている。

■実績（令和元年12月現在）

ブックトーク 小学校 120校 中学校 11校
パッケージ貸出 朝読書用 120回 テーマ別 20回



図書館職員によるブックトーク



授業用図書貸出の一例(小3国語)

4 レファレンスサービスの提供

■事業概要

図書館の資料を使った調べものや資料・情報探しの支援をしている。また、隔年で発行しているレファレンス事例集「本の道案内」を編集中心である。（令和2年3月発行予定）

■実績（令和元年12月現在） レファレンス受付件数 1,959件

5 仙台市職員のための新着図書案内の発行

■事業概要

直接市民と接する仙台市職員への情報提供を目的に、行政サービスに役立つような新着図書の案内を発行している。

市民図書館

1 博物館×図書館連携講座

■事業概要

博物館学芸員と図書館職員がテーマに関する講話と資料の紹介を行う一般向け講座を開催した。

■実績

- ①講座「いつだって猫に夢中！」(5/31) 参加人数 121人
- ②講座「絵地図と星のステキな関係」(10/2) 参加人数 140人



2 ライブラリー アフター アワーズ Library after hours

■事業概要

普段図書館を利用していない方にも足を運んでもらうことをねらいとして、閉館後の図書館で開催する一般向けの講話や音楽と朗読会。

■実績

- ①講話「ライブラリーで珈琲を」(11/16) 参加人数 26人
- ②音楽と朗読会「くるみ割り人形」(12/14) 参加人数 118人



3 イベント・おまつり応援隊派遣

■事業概要

仙台市主催のイベントや地域のおまつりに、仙台市図書館のPRブースを出展し、本の展示やミニおはなし会の開催を通じてイベントの賑わいづくりに協力するとともに、図書館の魅力をアピールした。

■実績

- ・いじめ防止シンポジウム出展（「いじめ・命に向き合う本のリスト」配布、大人約300人来場）
- ・第44回中田まつり出展（「サービススポット利用案内」配布、新規登録9人、アンケート31枚回収、おはなし会参加 親子25人）※市民図書館・太白図書館合同



宮城野図書館

1 ボランティアとの連携によるおはなし会

■事業概要

定例「おはなし会」（毎週）と乳児向け「あかちゃんほっぺ」（毎月）は職員が実施しているが、「おはなし会ぷらす」（毎月）と「おはなし会ささのほ」（隔月）は、ボランティアグループが演じている。本年度は、ボランティア養成講座受講者が定例おはなし会で読み聞かせを体験している。（12、1月）

■実績（令和元年12月20日現在）

- おはなし会ぷらす（8回）参加人数 延べ113人
- おはなし会ささのほ（4回）参加人数 延べ43人

2 市民センター等と連携した上映会

■事業概要

宮城野区中央市民センターまつり（Mフェス）参加事業として上映会を行う。高齢の参加者に合わせたプログラムが好評を得た。

（3月に、宮城野区文化センターの震災復興交流事業に参加し、震災や郷土に関わる映画を上映予定。）

■実績

- ・Mフェス上映会（11/9）参加人数 延べ48人
午前「健さん」午後「綾小路きみまろ爆笑ライブ2」

3 隠れたオススメ本フェア

■事業概要

初めての企画として、貸し出しの少ない本を展示するとともに、それらの紹介ポップ（一言メッセージ）を募集し（12月）、本と併せて展示する（1月末まで）。



太白図書館

1 中田サービススポットの試行

■事業概要

平成30年11月に開設した中田サービススポットについて、年間を通して毎週3回それぞれ異なる時間帯において試行運営を行った。

■実績

・開設日 159日（平成30年11月～令和元年12月）



2 BDSの設置にかかる準備作業

■事業概要

資料持出防止対策として設置するBDSの運用開始に向けて、資料へのICタグ貼付や、解説書・貸出ケース等の再整備などの準備作業を行った。蔵書点検明けの10月3日からBDSの運用を開始した。

■実績

ICタグ貼付資料数：DVD約2,700件、CD約9,000件

これまで展示用と保管用に分けて配置していたケースを1つにまとめた。



3 地域の団体や機関との連携講座

■事業概要

地域の専門機関等と連携し、①長町商店街が主催する「長町まちかど教室」に参加し、「あなたも図書館スタッフ」を6月に開催、②長町地域包括支援センターの協力により、太白図書館の重点収集分野である「医療・健康」にかかわる講座「寝たきりにならないために～ロコモティブシンドロームって？」を11月に開催し、好評を得た。

■実績

参加人数 ①4人（中学生を含む） ②22人



泉図書館

1 成人向け朗読会

■事業概要

成人、視覚障がい者を対象に朗読会を実施、仙台市視覚障害者福祉協会にも情報提供し、白杖の方が1回目2組、2回目3組が参加した。

①村上春樹を読んだことがない人のための朗読会

②村上春樹を音楽と朗読で聴く会

③古社寺巡り名文読み比べ（令和2年2月開催予定）

■実績

参加人数 68人（①+②）



2 法テラス宮城連携講座「知っておきたい相続・遺言・成年後見」

■事業概要

法テラス宮城の弁護士による、相続や遺言、成年後見等についての講話や法テラスの事業説明を行った。昨年度も実施したが、反響が大きかったことから、定員を大幅に増やして実施した。

■実績

参加人数 68人



3 図書館活用講座

■事業概要

①大人のための泉図書館バックヤードツアー

書庫等の見学と図書館のより便利な利用方法を紹介（2回開催）

②「上手な本の探し方～初心者向け～」

OPACで本を探すときのコツや便利な検索方法などを図書館員が紹介した。

■実績

参加人数 ①20人 ②9人



＊ 子供図書室 ＊

1 マタニティーおはなし会

■事業概要

みやぎ親子読書をすすめる会と協力し、妊婦さんとその家族を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうた、本の紹介を実施。終了後、おしゃべりタイムで交流した（自由参加）。

■実績

年4回（6月、9月、12月、3月）開催。毎回、1組～3組程度の参加があった。

2 児童文学者講演会

■事業概要

子ども読書活動推進事業として、子供図書室及び各館の児童書担当が協力し、対象（一般、YA、子ども）を変えて毎年開催している講演会。今年度は子どもと保護者を主な対象に、絵本作家鈴木のりたけ氏の講演会を開催した。YAボランティアもスタッフとして参加した（11/2）。

■実績

参加人数 192人

（YAボランティア7人、文庫ボランティア10人を含む）



3 公開！ビブリオバトル2019

■事業概要

宮城教育大学ビブリオバトルサークルの協力を得て、公開のビブリオバトルを1階ロビーを会場に開催。YA図書委員会が会場づくり、司会進行、宣伝を行った。宮城教育大学の学生がバトルを行い、観戦者に投票してもらった。このイベントに先行して実施したビブリオバトル2019のチャンピオン（高校生）も参加、実演した。

■実績

参加人数 中学生4名（大人16名が観戦）



若林図書館

1 仙台七夕関連事業「仙台七夕 いまむかし」

■事業概要

例年実施しているポスター展示「ポスターでたどる仙台七夕」に加え、「写真で振り返る若林区の七夕」と題して、区内の賑わいを捉えた写真展示を行い、その移り変わりを紹介した。

■実績

7月23日～8月8日実施。

来場者 273人



2 文学講座「再考!! 真山青果を知る」

■事業概要

仙台出身の文学者・真山青果の業績について再考。自然主義作家、劇作家、井原西鶴らの研究者としても知られる真山青果について改めて考える機会とし、仙台文学館より講師を招いて講話を行った（11/23）。

■実績

参加人数 31人



3 図書館員の手づくり講座

■事業概要

若林図書館職員が講師となり、時季に合った手芸作品を制作。今年度は、フラワーアレンジメントと切り紙の講座を開催した。

■実績

・フラワーアレンジメント（6/29） 参加人数 19人

・紙で作る小さな門松（12/18） 参加人数 7人



広瀬図書館

1 音楽で奏でる本の世界

■事業概要

在仙の音楽ユニットによる、本にまつわる音楽を題材としたコンサート。楽曲演奏と図書館職員によるナレーションに加え、音楽と朗読のコラボレーションとして、同時期に開催した朗読ワークショップ参加者の子どもたちも出演した。(広瀬市民センター・広瀬文化センターとの共催事業)

■実績

- ・朗読ワークショップ(6/23) 参加人数 6人
- ・コンサート(6/30) 参加人数 110人

2 選書アドバイザー会議

■事業概要

中学生・高校生から選書アドバイザーを公募し、9月～翌年1月まで月1回の会議への出席を通じて、広瀬図書館のヤングアダルトコーナーに置く本の選書支援や、10代向けブックリストの作成に携わったほか、市内書店での選書ツアーも行った。

■実績

- ・選書アドバイザー：10人(高専生1人、高校生6人、中学生3人)



10代向けブックリスト(昨年度版)

3 宮城総合支所と連携した取り組み

■事業概要

隣接する宮城総合支所と連携した取り組みとして、支所内絵本棚への絵本の提供(定期的に入替を実施)や、保健福祉課との協力により図書館内に認知症フレンドリー展示棚の設置などを行った。



榴岡図書館

1 選書サポーター会議

■事業概要

中学・高校生を対象に選書サポーターを募集し、榴岡図書館の選書支援や中学生・高校生向けのブックリストの作成を行った(各図書館・近隣施設に配布予定)。月に1度の選書サポーター会議(8月～12月)では、中高生が中心となって会議を進めた。

■実績

- ・選書サポーター：10人(中学生6人、高校生4人)



2 大人のための朗読会

■事業概要

前半は作品の朗読鑑賞、後半は参加者自身が声を出すワークショップ「短歌を朗読してみよう」を行った。図書展示を行うとともに、希望者に点字資料を配布した。

協力：仙台音訳の会、点訳奉仕3・6会

■実績

参加人数 35人(内2名は点訳資料使用)



3 SDGs等に関する展示

■事業概要

下記の通り、SDGs等に関する展示を行った。

- ・「いろいろなかぞく」(8月/児童書)
- ・「SDGs」(10月/一般書、児童書コラボ)

■実績

展示資料の貸し出しを含め、多くの関心を得ることができた。



✿ 移動図書館 ✿

1 仙台市移動図書館利用者アンケート実施

■事業概要

移動図書館の利用の現状を把握するとともに、利用者の意見を集約して今後の図書館サービスの向上に役立てるため移動図書館として初めてのアンケートを実施した。

■実績

・用紙配布数 628 枚 ・回収数 304 枚 ・回収率 48.4 %

2 「第16回仙台市PTAフェスティバル」出展

■事業概要

移動図書館の広報・利用啓発を目的として、フェスティバル会場である市役所前市民広場に初めて臨時の移動図書館を開設し、貸出・返却、利用者カードの新規発行等を行った。

■実績

・来館者数 760 人
・貸出冊数 34 冊
・新規登録者数 3 人
・貸出人数 14 人

